

● 利用分野

シソエキスは抗アレルギー・抗炎症作用を有する天然素材として、食品のみならず医薬品、医薬部外品、化粧品分野でも利用されている。水溶性で味覚、匂いにおいても違和感がないため幅広い応用が可能である。

食品分野

飲料用(清涼飲料水用)、メン類用、パン類用、菓子類用(クッキー、キャンディー他)



化粧品分野

基礎化粧品(ローション、クリーム他)、浴用(浴用剤)
整髪料(リキッドスプレー、シャンプー、リンス他)



医薬品分野

アレルギー性疾患に対する内用薬
および外用薬



北海道の契約農家で低農薬栽培
青ジソの葉から独自の方法で抽出されたエキス

シソエキス



- 抗アレルギー
- 抗炎症
- スキンケア

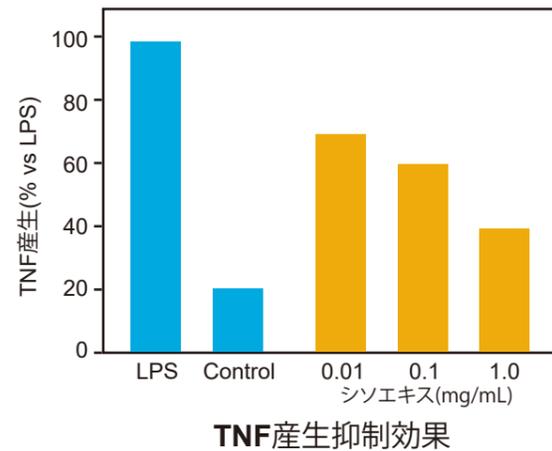
⚠ 本資料は学術的なデータ等に基づき作成しておりますが、本物質を使用した消費者向け製品への表現については、健康増進法や薬事法等の関連法規に従うようご注意ください。



シソエキスの抗アレルギー作用

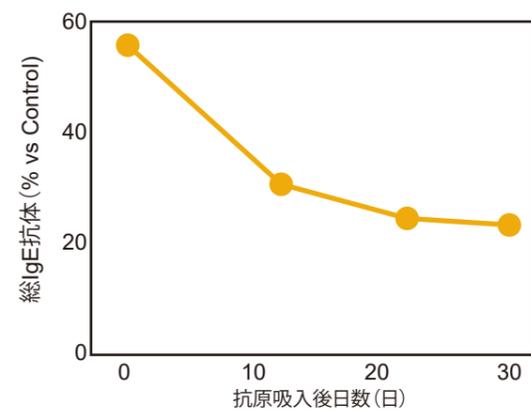
◆ TNF産生抑制作用*1

シソエキスはアレルギー・炎症におけるTNFの過剰産生を抑制しアレルギーを鎮める。TNFは主にマクロファージによって炎症の比較的初期の段階から産生され、アレルギーや炎症反応において重要な役割を担っている物質である。TNFは本来、生体にとって欠かすことのできない物質であるが、その持続的かつ過剰な産生は組織傷害や炎症の原因になったり悪化をもたらすことがある。外部からの刺激に対してマクロファージが産生するTNFの量を測定したところ、シソエキスはTNFの産生を抑制した。外部からの刺激がない場合でもTNFは刺激を与えたときの20%程度は産生されており、シソエキスは過剰に産生されたTNFのみを抑え、正常な状態に戻しているといえる。



◆ IgE抗体産生抑制作用*2

実験的アレルギー性気道炎症モデルにおいて、シソエキスは抗原の反復吸入によって生じるIgE抗体の過剰産生を抑制した。この実験からシソエキスは喘息の抑制に効果があることがわかった。



抗原反復吸入によるIgE抗体産生に対する効果

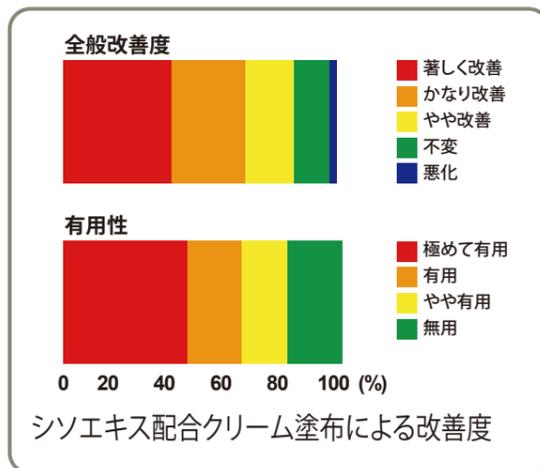
◆ 臨床での応用～アトピー性皮膚炎の改善*3

シソエキスは飲むことでアレルギーや炎症の症状を緩和する。全国の医療施設において治療の補助としてシソエキスが用いられており、使用した約8割がかゆみの軽減や皮膚の状態の緩和など何らかの改善を自覚している。



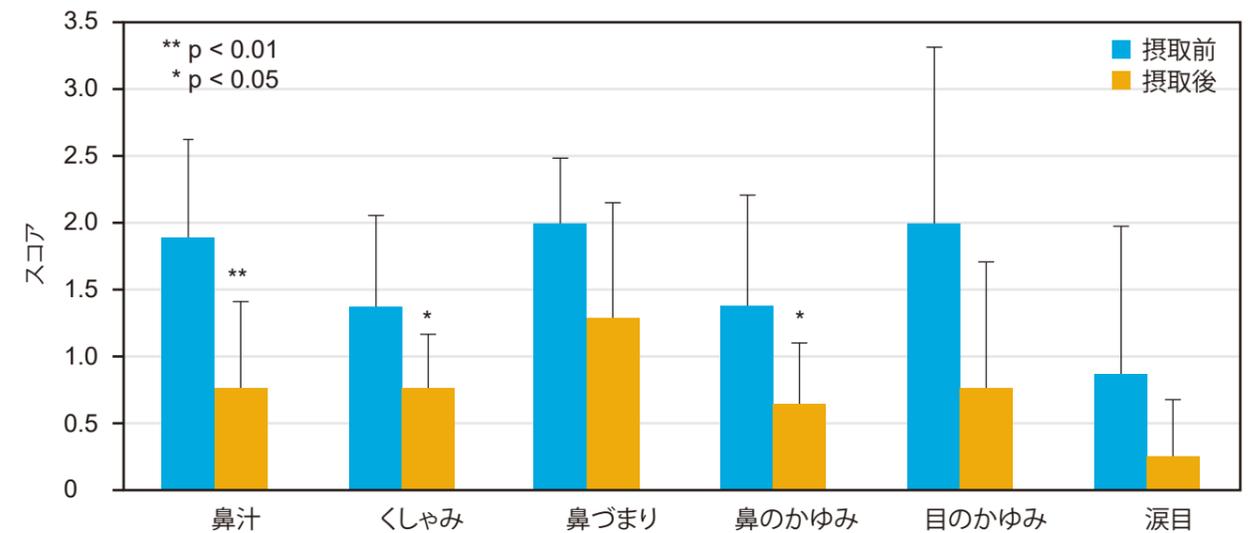
使用前

使用1ヶ月後



◆ 臨床での応用～花粉症改善作用*4

花粉シーズンである3～4月の期間に花粉症を訴える7歳から54歳までの男女9名(平均29.6歳)に、一日約1mlを8週間服用してもらい、QOL調査票により目、鼻の症状をスコア化した。シソエキス摂取後に、全般的に改善傾向を示し、特に鼻汁、くしゃみ、鼻のかゆみの項目のスコアが有意に改善した。



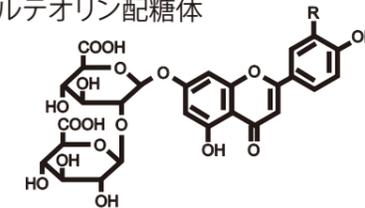
シソエキスを摂取したアレルギー患者の目、鼻の自覚症状

(日本アレルギー性鼻炎標準調査票JRQLQ No.1)による

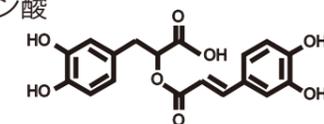
成分

シソエキスには抗アレルギー作用の有効成分としてルテオリン、アピゲニンなどのフラボノイドの配糖体やロスマリン酸が含まれている。またシソの特有な芳香成分で接触性皮膚炎(かぶれ)の原因となるペリルアルデヒドおよびペリラクトンは、ほぼ含有していない。シソエキスに用いられるシソの葉は低農薬栽培されたもので、特に収穫直前には農薬を散布しないので収穫時のシソの葉には農薬が残っていない状態である。さらに、原料の入荷時に残留農薬の試験を行い農薬の残留がなく安全であることを確認している。

R: H アピゲニン配糖体
R: OH ルテオリン配糖体



ロスマリン酸



項目	成分規格値
性状	赤褐色の透明液体 わずかに特異な味と香りを有する
pH	4.50 ~ 6.50
比重	0.970 ~ 1.010
水分	99.2 ~ 99.6%
乾燥残分	0.45 ~ 0.75%
タンパク質	0.3%以下
脂質	0.0%
炭水化物	0.3 ~ 0.6%
灰分	0.2%以下
ナトリウム	0.08%以下

参考資料

- *1 "Inhibition of tumor necrosis factor- α production by orally administering a perilla leaf extract", M.Yamazaki et al., Biosci. Biotech. Biochem. 61 (8): 1292-1295, 1997.[特許番号:2946183]
- *2 「シソ抽出エキスのマウスアレルギー性気道炎症モデルに対する影響」,永井博之ら(岐阜薬科大学),第12回和漢医薬学会大会(東京),1995.8
- *3 「シソの葉エキスのアレルギー・アトピー改善作用」,藤井創,FOOD STYLE21 No.6: 64-65, 2007
- *4 「シソエキス成分の抗炎症作用」,三浦健人,AROMA RESEARCH Vol.11 No.2 2010